

本年も残すところあとわずかとなりました。みなさまには、師走のお忙しい中お身体に充分ご自愛頂き良いお年をお迎えください。昨年中、はじめのいっぽは皆様方のご協力を頂きながら、大きな事故・怪我もなく、前進することが出来ました。誠にありがとうございました。來年（辰年）も皆様にとって良い年になりますようお願い申し上げます。

今、乳幼児の発達が遅れる原因について問題になっています。テレビやDVDの視聴時間と子どもの発達の間について調査が行われ、長時間の視聴は乳幼児の発達が遅れる原因の一つになると報告されている。カナダの大規模な研究で大きな進展が認められた。視聴時間が長いと発達スコアが低くなる（発達が遅れる）ことを初めて明らかにした。1・2歳時の視聴時間が長いと、1年後の2・3歳時の発達スコアが低くなるのが分かった。年齢別にみると2歳時の会話領域の発達スコアが低くなったり、3歳時の走る・歩く、手先の器用さ、他人とのやりよりに関する行動は、年齢とともにできるようになるものだが、長時間の視聴で低くなり発達の遅れが報告されている。この事を受け専門家は親が計画的な視聴を考える事が大切。テレビに頼らず、絵本を読んで話し掛けたりする時間を確保する事が大切であるとのこと。

次に小中学生を見守るボランティアさんのお話です。「行ってらっしゃい」「おかえり」。室蘭市の主婦（78）は毎日、国道36号の交差点に立ち、登下校する子供たちを見守る。立ち続けて、18年。「子どもたちが何事もなく家族のだんらんを迎えられるように。それだけを願っています」この交差点は交通事故が多発し、私が立てば少しは変わるのでは、と始めた。学校が休みでない限り、雨の日も、雪の日も欠かさない。

又、子どもたちの心にも寄り添い続けてきた。学校や家で悩みを抱える子は、一緒に話を聞く。「私も中学時代に転校した際、友達も少なく、寂しくて、いつも誰かに話を聞いてもらいたかった」。そんな経験から、聞き役に徹する。かつて中学校になじめず、死にたいと漏らしていた生徒は卒業時、「おばさんのおかげで学校に通うことができた。一人では行けなかった」と言ってくれた。その数年後、その子はおばさんに今度結婚する事になったと報告された、本当に、ここに立ち続けて良かった。嬉しかった。

子どもたちから生きがいももらい、立てる限り、交差点に行くと言っているとのこと。 私たちも何か社会に貢献できることに、めぐり逢う努力をしたいものです。

暮れにはクリスマス会や、もちつき大会で最後の計画が終了します。本年も子どもたちが充実出来るような計画を立て頑張りますので、見守っててください。

代表 石橋 和久



## 1月のスケジュール

日時	行事
12月30日～1月4日（木）	いっぽ正月休み
1月5日（金）	お楽しみ会
1月10日（水）	雪中運動会
1月22日（月）	定例会議

## 小中学生編



雪を待ち焦がれる子どもたちは、広場の枯草の上をソリで引っ張ります。今年はいつになったら雪が積もるのやら・・・

そんな中、室内では、おやつ作りや、洗濯物干し、豆のより分けなど、自主的に放課後のいっぽで活動が始まります。嫌々ではなく、学校での出来事や、今日やってみたいことなどを話す場にもなっているようです。

広場に雪が積もった日、嬉しくて記念写真を撮りました。地域によっては、大雪で困っているところもあるようですが、いっぽのみんなは雪が大好きです。



河川敷ソリ滑りや、雪合戦、普段は飛び降りることが出来ない高いテラスから雪のクッションを作ってジャンプしたりと、いっぽの広場では歓声が上がっています。



## 12月の日常ショット

### クリスマス会

クリスマス会の演奏は「きよしこの夜」「ジングルベル」の2曲、鉄琴・木琴・ハンドベル・鈴・カスタネットに分かれ演奏しました上手にできたかな？

演奏の後、ひげも髪の毛も立派なサンタクロースがやってきました。みんなでメリークリスマス！プレゼントをもらいお別れには「see you next year!」と、来年の約束をしていました



### もちつき大会

「どうして、お餅をつくの？」日本人は昔から、歳神様を迎えるためにお供えする鏡餅を年末に作ってきました。お餅をはじめはバラバラだけれど、力を込めて杵でつくると、ひとつにまとまって、お米が出来るまでに携わったたくさんの神様や、働いてくれた人たちの力がひとつにまとまった、「特別な食べ物になる」それをいただくと、とても力が湧いてくる・・・お餅はそういうものです。子どもたちはこの話を真剣に聴き、お餅が苦手なお友達からお友達からも、「今日は食べてみようかな」との声も。

素直に人の話を聴くことが出来ることは、その人の人生の幅がどんどん広がっていくと感じたひと時でした。



## ひつじ組 編 (未就学児)

### ～ 12月の活動～

今月から、楓夏ちゃん(5歳)が仲間入りしました。普段の遊びや制作活動、食事の場面などで、こんなこともできるんだ～と感心させられることが多く、すでにみんなのあこがれの存在となっております。冬休み中は小学生のお友達との交流も楽しみです。

12月は制作活動が盛りだくさんで、じっくり取り組む姿が見られました。もちろん大好きなお外遊びも！何度も山を登ったり、そりで滑り降りたりするうちに、体はぼかぼか～「ジャンパーぬいじやいたい！」となります。世間では、寒い寒いと言われておりますが、いっぽの大人も子どもも、頭から湯気ポッポ～となって遊んでおります。



## 何と！午前中にもサンタクロースは来ました！



12月22日の金曜日。「何か聞こえる！！」と耳を澄ませば、シャンシャンシャンと鈴の音が！！玄関から、サンタクロースのおじさんが現れました。みんなにプレゼントを持ってきてくれましたが、りんちゃんはびっくりして、サンタさんのところへは行けません。でもその代わりにふうかちゃんが取りに行ってくれました。「お友達思いの素敵なお姉さんだね」とサンタさんに褒められておりました。

\* 年末年始、移動する際には、どうぞお気を付けて。また来年も元気なみんなを待っているよ！